

2024年4月23日

第173号

発行：日本臨床検査技師連盟  
 発行責任者：滝野寿・深澤恵治  
 編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

## ◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

◇愛媛県支部活動報告

## 愛媛県支部活動報告

〔衆議院議員会館～国会～厚生労働委員会～厚労省政務官室～日臨技会館〕

日技連愛媛県支部長 高村好実

日本臨床検査技師連盟愛媛県支部では、連盟活動事業の一環として、2024年4月12日に、塩崎彰久厚生労働政務官（愛媛1区）に臨床検査技師の業務支援のお願いのために厚生労働省政務官室を訪問した。2023年には愛媛県支部では、中四国支部の各県の支部長や会長を加え研修会を松山市で開催した。その際も塩崎議員には講師として国での取り組みの話をさせていただき、また、年末の愛媛県技師会理事会においてもお話しさせていただき、その後の懇親会にも参加していただき技師会員との交流を深めていただいている。



今回の厚生労働省政務官室の訪問は、事前に日技連代表と事務局長に伝え、メンバーは連盟愛媛県支部役員の高村支部長と和泉元会計担当、愛臨技谷口事務局長の3名とし、12日早

朝に松山空港を出発した。

まず、衆議院議員会館に入り塩崎議員秘書より説明を受けたのち厚生労働委員会を傍聴した。病院でのマイナンバーの利用に関することなど3つの審議事項について傍聴した。私たちの関わる医療・介護・在宅の国の事業が、国会議員や官僚による審議でこうして決められていくことを目の当たりにし、様々な多くの審議を



もっと傍聴したいと話をした。

午前中の委員会の審議終了後は、国会議事堂内の議場等を案内していただき、国会ならではの議員食堂で人気ナンバーワンのカツカレーで3人が異空間の昼食をした。



午後は、厚生労働省に移動し政務官室で塩崎議員と面談した。政務官室では政務官としてのいまの大きな取り組みなどの説明を受け

た。また、私からは全国や愛媛県の各医療・在宅業務などでの検査技師の業務の理解や範囲拡大の支援についてお願いをした。政治行動の終了後は日臨技会館に行き連盟幹事長に行動報告を行った。



今回の東京での連盟活動は、愛媛県技師会と日頃の議員との関係があって実現した。愛媛選出の国会議員が厚生労働省政務官でもあり愛媛県技師会としては大変心強い。今後の目標は臨床検査技師を国政に参画できるようになるよう日技連活動に取り組むと同時に、今後の社会に必要なとなる臨床検査技師の業務可能な範囲の理解と拡大を多くの関係者をお願いしていきたいと考える。（文責／高村好実）